植村よしふみホームページ
http://www4.kcn.ne.jp/~krs

奈良県議会議員

植村よしふみ 議会活動報告

令和３年４月号 | 発行／植村佳史事務所 | 〒630-8144 奈良市東九条町106　TEL.0742(63)8881 FAX.0742(63)8882

知事、奈良市の新火葬場問題で、債権放棄は県の財政健全化策に矛盾と苦言

令和3年3月19日
予算審査特別委員会（要旨）

【概略説明】 この問題は新火葬場建設の是非の問題では無く、その建設用地の異常な高額買収をめぐる住民訴訟（いわゆる森友学園問題の逆パターン）が問題とされています。大阪高裁（2審）は鑑定価格の3.3倍もの高額で購入した事は共同不法行為としてR3年2月26日に、奈良市に巨額の損害を与えたとして仲川元庸市長と地権者２人に計約1億1640万円の損害賠償を請求するよう奈良市に命じる判決を下した。（一審も原告勝訴）

これに対して、判決に不服を訴えた仲川元庸市長は3月10日の市議会で「債権放棄」を求める（帳消し）議案の提出を検討している事を市議会で言及。一方、財政重症警報発令中の奈良市をなんとか財政支援をする目的で予算計上をした荒井知事は、仲川市長の債権放棄言及発言について記者会見で苦言を呈されました。その事に対して植村は、予算審査特別委員会で質問を行いました。

【植村：質問】 奈良市が建設中の新火葬場の用地買収を巡って、仲川元庸市長が、市議会に対し大阪高裁判決での損害賠償請求権（1億1640万円）の放棄の議決を求めることを検討しているとの報道に、知事はその事に苦言を呈したとある。

一方、奈良市は県から財政重症警報発令で財政支援22億円（5市町合計）を受けるためには、今後、財政健全化事業の実施が必須となる。その奈良市が請求権を放棄する等と言う事は、県税を投入する側の奈良市以外の県議からは批判が寄せられています。たしかに県民の理解も得難いとも考えるが、奈良市への財政支援について知事の所見を伺いたい。

【荒井知事：答弁】 財政重症警報発令中の奈良市が県からの財政再建の支援を受ける要件には人件費削減がある。その様な折に仲川元庸市長は「職員の人件費は下げてください。でも私への債権は取らないで下さい」と言うのは逆ではないか、矛盾した事にならないのかと思う。

次に債権放棄を市議会は議決する時に、市民や職員にどのように説明されるのかと感じる。更に高裁判決における初めてのケースで第3者（民間人）にも賠償命令が出ているが、最高裁判決が出た時に市議会は民間人の債権放棄を市民や職員にどのように説明されるのかと思う。また民間人の分まで債権放棄する議決は通用するのか、市長はいいけど民間人は支払いなさいと言えるのか、市民への説明責任が重要だと思う。以上は感想めいた説明に成ったが、県としては財政重症警報の奈良市の財政経常収支比率を５年間で５ポイントの改善を目標に財政健全化に取り組んで頂く事を前提に財政支援を行う考えです。

【植村：要望】 今後とも奈良市への財政支援を要望致します。県議として財政支援を受ける奈良市の状況を県民に説明責任を果たせるように取り組んでまいります。

求償権放棄検討に苦言
奈良市新火葬場問題で知事

新火葬場問題
「財政健全化策に矛盾」
知事 奈良市求償権放棄検討で

毎日新聞（朝刊）
令和3年3月18日

毎日新聞（朝刊）
令和3年3月21日

奈良市・五條市・宇陀市・平群町・川合町に
「財政重症警報」を発令しています。
奈良県は、財政改善に取り組みます。

財政悪化の要因

奈良市

公債費
- 土地開発公社解散　（173.5億円）
- はぐくみセンター建設（143.5億円）

人件費
- 職員数（民生・衛生）が多い
- 技労職の高い給与水準
（中核市平均と比べ月額＋61千円）

詳しくは「植村よしふみ」のホームページをご覧ください。

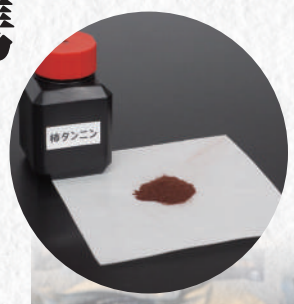
新型コロナ予防対策の柿渋飴の実用化に成功！県立奈良医大と民間会社が連携

令和3年2月定例会
3月5日一般質問（要旨）

【植村：質問】 県立医科大学における新型コロナウイルスの不活化の研究について、昨年11月に県立医大矢野教授が、お茶による新型コロナウイルスの不活化について、1分間で最大99％の不活化効果が確認されたと発表。また、柿渋についても、同様にウイルス不活化の研究成果を発表されており、県立医科大学の研究については、私も大変期待をしているが、このような研究に対しては、県として資金面等で支援を行い、早期の実用化を図るべきではないか？

【医療政策局長：答弁】 県立医科大学は新型コロナウイルス感染症対策本部最先端研究部会を設置して、不活化研究に取り組み、昨年９月には柿渋や光触媒、11月にはお茶による不活化に成功した。全国から160件の企業から問い合わせがあり、内40件は試験が完了し、事業者が実用化に取り組んでいる。県は研究の最先端研究の県民への還元を目的に目標達成補助金を出している。

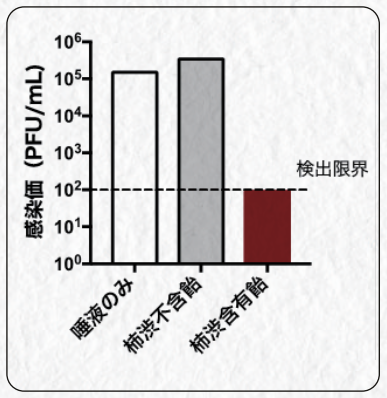
【植村：要望】 民間会社との連携で柿渋合有飴やタブレットの実験が成功したとの事で、治療薬が無い中で、感染予防効果が判明したメイドイン奈良の素晴らしい柿渋飴、大和茶等が早期に製品化ができて、奈良県が世界を救えるように引き続き研究への支援をお願い申し上げます。



毎分最大99％の
不活性化が認められた
柿渋タンニン

民間企業との連携で出来た「柿渋配合飴」の試作品

奈良県立医科大学
Nara Medical University



図．ウイルス感染価の推移

奈良公園の浮見堂・鷺池の景観保全について

令和２年２月定例会
３月９日一般質問（要旨）

令和２年２月
泥土流入で陸地が広がった鷺池

【植村：質問】 高畑町の新しい公園施設「瑜伽山園地」の開設により、一層多くの観光客が訪れると見込まれる浮見堂（鷺池）であるが、昨今の度重なる集中豪雨の影響で泥土の流入が激しく、陸地が広がり景観を損ねています。早期の改修が必要ではないか問う。

【まちづくり推進局長：答弁】 鷺池の上流域には春日山原始林を抱えることから、原始林の荒廃などにより鷺池に土砂が流れ込み、定期的な管理が必要な状況となっています。このため、春日山原始林では、管理責任者である県において植生保護柵設置などの森林の維持・保全や、苗木の育苗などの後継樹の育成により、土砂の流出抑制に取り組んでいるところですが現在、鷺池へ新たな土砂が堆積しつつありますので、来年度のできるだけ早い時期に除去を致します。

令和３年１月７日　工事中

令和３年３月７日　完成

この美しい浮見堂・鷺池の景観を守って行きましょう！

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種は強制ではなく『選択制』です！

令和３年２月定例会
３月５日一般質問（要旨）

【植村：質問】 厚生労働省はワクチンの接種は強制ではないと明言しているが過剰なテレビ報道などにより、接種が強制であると思い込む県民がおられ、接種していないことによる差別や不利益をこうむる可能性も否めないと考える。ワクチンを接種していないことにより、差別や不利益を受けることがないよう、県として対策が必要ではないか？

【医療政策局長：答弁】 予防接種は最終的に個人の判断「選択制」で接種して下さい、リスクとベネフィットを考えて判断して頂けるように県としては県民に情報を丁寧に提供し、安全性や有効性はもちろん副反応の情報もしっかりと発進していく。また接種しない事で差別が発生しないように努めていく。

県議会におけるその他の質問

詳しくは「奈良県議会ホームページ」会議録検索システムをご参照ください

- 新型コロナウイルス感染症について（R3.3.5）
- 旧奈良県総合医療センター跡地（平松地区）のまちづくりについて（R3.3.5）
- 県営競輪の運営活性化について（R3.3.5）
- 太安万侶没1300年記紀・万葉プロジェクト（R5年）取組について（R3.3.5）
- コロナ禍における県内産業の振興について（R2.9.16）
- 自転車の幼児用座席の年齢制限の緩和について（R2.9.16）
- 特定健診に「歯科健診」を追加する考えについて問う（R2.6.15）
- 児童手当の傾斜配分を国に要望すべきではないか（R2.6.15）
- 少子高齢化による人口減少問題について（R2.3.9）
- 現場急行支援システム（FAST）について（R2.3.9）
- 臓器移植の環境整備について（R2.3.9）
- 自衛官の募集強化について（R1.9.19）
- 中央卸売市場における不正取引の再発防止について（R1.9.19）
- 国道169号古市南工区の整備（バス停）について（R1.9.19）
- 近現代を中心に学ぶ「歴史総合」の目的意義について問う（R1.9.24）
- 平城高等学校の統廃合における地元と地域活動の今後の連携について問う（R1.9.24）
- 東京五輪に係る県内のホストタウンの状況について問う（R1.9.24）
- 少子化対策次期出生計画の出生数目標は何人かを問う（R1.9.9）
- 県立高校での拉致問題啓発ビデオ「めぐみ」の活用が3%と極端に少ない現状を問う（R1.9.24・12.11）

政務陳情活動

（1）県立高円高校周辺コンビニ前に横断歩道の設置　令和２年12月２日

（2）大雨で損壊した佐保川堤防を緊急補強改修　令和２年６月22日

（3）ならまち大通りの信号２機を連動化でストレス解消　令和２年11月11日

（4）飛鳥公民館・飛鳥小学校前に信号を設置　令和２年３月24日

県政や県議会についてのご意見をお聞かせ下さい。

電 話／0742-63-8881
FAX／0742-63-8882
メールアドレス
krs@m4.kcn.ne.jp
スマホの場合は、右の QR コードを読み込んでお送り下さい。

プロフィール

植村　佳史（うえむら よしふみ）

- 選挙区／奈良市・山辺郡（定数11名）
- 当選回数／１回
- 所属会派／自由民主党
- 所属委員会／経済労働委員会
  少子化対策・女性の活躍促進特別委員会
  議会運営委員会
- 連絡先／〒630-8144
  奈良市東九条町106番地